



ゲームを通して交流する武蔵中と西賀茂中の生徒ら
＝熊本市北区

修学旅行で深まる絆

北区・武蔵中と京都の中学生

熊本市北区の武蔵中の3年生約110人が6月30日、修学旅行で同中を訪れた京都市の西賀茂中の3年生約190人とドッジボールなどを通して交流した。

両校の交流は、武蔵中の白川悦子校長が熊本地震が発生した2016年、当時勤めていた長嶺中で、学習支援に駆けつけた西賀茂中の前校長と知り合ったこと

がきっかけ。生徒同士が互いに良い刺激を受けてほしいと企画した。

両校の生徒らは、自己紹介リレーやドッジボールを楽しみながら絆を深めていた。武蔵中の遠藤輝亜さんは「西賀茂中の生徒とは方言が違っけど、個性豊かで話が面白い人が多かった」と笑顔で話していた。

(伊藤恩希)